

計画名： 道路施設の適確な老朽化対策の推進  
(防災・安全)

道路維持課

計画の名称	5 道路施設の適確な老朽化対策の推進（防災・安全）																																																				
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度（5年間）					交付対象	愛媛県																																														
計画の目標	橋梁等の道路施設を適切に維持管理していくため、点検・診断・措置・記録を確実に実施し、計画的な老朽化対策を推進する。																																																				
計画の成果目標（定量的指標）	・主要な道路施設におけるメンテナンスサイクル構築率 橋梁、トンネル、シェッド、横断歩道橋、門型標識等についてメンテナンスサイクルの構築に必要な道路法に基づく点検実施及び長寿命化修繕計画策定率を100%に向上させる。																																																				
定量的指標の定義及び算定式	$\text{メンテナンスサイクル構築率} = \frac{\text{（点検実施及び計画策定施設数）}}{\text{（主要な管理道路施設総数）}}$																																																				
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">達成率</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H28当初)</th> <th>中間目標値 (H30末)</th> <th>最終目標値 (R2末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>主要な道路施設におけるメンテナンスサイクル構築率  （メンテナンスサイクル構築率） = （点検実施及び計画策定施設数） / （主要な管理道路施設総数）</td> <td>10%</td> <td>70%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>全体事業費（計画）</td> <td>合計 (A+B+C+D)</td> <td>35,081百万円</td> <td>A</td> <td>34,806百万円</td> <td>B</td> <td>0百万円</td> <td>C</td> <td>275百万円</td> <td>D</td> <td>0百万円</td> <td>効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)</td> <td>0.78%</td> <td rowspan="2">進捗率 (実施事業費/全体事業費)</td> <td rowspan="2">56.9%</td> </tr> <tr> <td>実施事業費（最終）</td> <td>合計 (A+B+C+D)</td> <td>19,969百万円</td> <td>A</td> <td>19,897百万円</td> <td>B</td> <td>0百万円</td> <td>C</td> <td>73百万円</td> <td>D</td> <td>0百万円</td> <td>効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)</td> <td>0.36%</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)	主要な道路施設におけるメンテナンスサイクル構築率  （メンテナンスサイクル構築率） = （点検実施及び計画策定施設数） / （主要な管理道路施設総数）	10%	70%	100%	100%		全体事業費（計画）	合計 (A+B+C+D)	35,081百万円	A	34,806百万円	B	0百万円	C	275百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.78%	進捗率 (実施事業費/全体事業費)	56.9%	実施事業費（最終）	合計 (A+B+C+D)	19,969百万円	A	19,897百万円	B	0百万円	C	73百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.36%
	定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考																																																
	当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (R2末)																																																		
	主要な道路施設におけるメンテナンスサイクル構築率  （メンテナンスサイクル構築率） = （点検実施及び計画策定施設数） / （主要な管理道路施設総数）	10%	70%			100%	100%																																														
全体事業費（計画）	合計 (A+B+C+D)	35,081百万円	A	34,806百万円	B	0百万円	C	275百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.78%	進捗率 (実施事業費/全体事業費)	56.9%																																							
実施事業費（最終）	合計 (A+B+C+D)	19,969百万円	A	19,897百万円	B	0百万円	C	73百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.36%																																									

交付対象事業

A1 道路事業														全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率 (%)	備考		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	道路種別	省路工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）								
											H28	H29	H30	R1	R2				
16-A1-1	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか(補助国道)	橋梁修繕	管内一円						456	780	170.9	
16-A1-2	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか(県道)	橋梁修繕	管内一円						897	1,013	112.9	
16-A1-3	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか(補助国道)	橋梁耐震補強	管内一円						3,273	117	3.6	
16-A1-4	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか(県道)	橋梁耐震補強	管内一円						6,785	3,142	46.3	
16-A1-5	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(一) 岩城弓削線	橋梁耐震補強	上島町						500	303	60.6	
16-A1-6	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 319号(補助国道) (橋梁耐震)	橋梁架替え	四国中央市						747	396	53.0	
16-A1-7	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(一) 伊予亀岡停車場線(県道) (橋梁耐震)	橋梁架替え	今治市						450	136	30.2	
16-A1-8	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	計画・調査	橋梁長寿命化修繕計画策定(補助国道)	橋梁の長寿命化修繕計画策定及び定期点検	管内一円						1,305	481	36.9	
16-A1-9	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	計画・調査	橋梁長寿命化修繕計画策定(県道)	橋梁の長寿命化修繕計画策定及び定期点検	管内一円						1,410	1,092	77.4	
16-A1-10	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか(補助国道)	トンネル修繕	管内一円						3,500	974	27.8	
16-A1-11	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか(県道)	トンネル修繕	管内一円						2,000	923	46.2	
16-A1-12	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	計画・調査	トンネル修繕計画策定(補助国道)	トンネルの修繕計画策定及び定期点検	管内一円						530	429	80.9	
16-A1-13	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	計画・調査	トンネル修繕計画策定(県道)	トンネルの修繕計画策定及び定期点検	管内一円						287	344	119.9	
16-A1-14	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか(補助国道)	横断歩道橋修繕	管内一円						200	51	25.3	
16-A1-15	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか(県道)	横断歩道橋修繕	管内一円						403	637	158.1	
16-A1-16	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	計画・調査	大型構造物修繕計画策定(補助国道)	大型構造物(シェッド、横断歩道橋、門型標識等)	管内一円						214	444	207.4	
16-A1-17	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	計画・調査	大型構造物修繕計画策定(県道)	大型構造物(シェッド、横断歩道橋、門型標識等)	管内一円						249	957	384.5	
16-A1-18	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか(補助国道)	橋梁修繕(橋長15m以上)	管内一円						2,000	2,951	147.6	
16-A1-19	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか(県道)	橋梁修繕(橋長15m以上)	管内一円						2,500	2,762	110.5	
16-A1-20	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか(補助国道)	橋梁修繕(橋長15m未満)	管内一円						500	472	94.3	
16-A1-21	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか(県道)	橋梁修繕(橋長15m未満)	管内一円						1,500	920	61.3	
16-A1-22	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	交安	(主) 松山港線 中央	無電柱化 L=1,200m	松山市						1,200	47	3.9	
16-A1-23	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	交安	(主) 六軒家石手線 中央	無電柱化 L=600m	松山市						1,000	474	47.4	

計画の名称	5 道路施設の適確な老朽化対策の推進（防災・安全）																	
計画の期間	平成28年度 ～ 令和2年度（5年間）					交付対象	愛媛県											
計画の目標	橋梁等の道路施設を適切に維持管理していくため、点検・診断・措置・記録を確実に実施し、計画的な老朽化対策を推進する。																	
16-A1-24	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	修繕	(国) 197号 ほか（補助国道）	門型標識等修繕	管内一円						200	8	3.8
16-A1-25	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	修繕	(主) 壬生川新居浜野田線 ほか（県道）	門型標識等修繕	管内一円						200	0	0.0
16-A1-26	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	交安	(主) 八幡浜港線 江戸岡	無電柱化 L=1,100m	八幡浜市						800	5	0.6
16-A1-27	道路	一般	愛媛県	直接	—	国道	改築	(国) 197号 江戸岡	無電柱化 L=900m	八幡浜市						600	14	2.3
16-A1-28	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	改築	(主) 松山港線 宮西	無電柱化 L=500m	松山市						600	15	2.5
16-A1-29	道路	一般	愛媛県	直接	—	県道	改築	(主) 松山港線 中央②	無電柱化 L=400m	松山市						500	12	2.4
小計															34,806	19,897		

B 関連社会資本整備事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率 (%)	備考
										H28	H29	H30	R1	R2				
										合計	0							

番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業

C1 道路効果促進事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率 (%)	備考
										H28	H29	H30	R1	R2				
16-C1-1	施設整備	一般	愛媛県	直接	—	交安	(主) 松山港線 中央	引込設備（無電柱化）	松山市						175	0	0.0	
16-C1-2	施設整備	一般	愛媛県	直接		交安	(一) 六軒家石手線 中央	引込設備（無電柱化）	松山市						90	73	80.9	
16-C1-3	施設整備	一般	愛媛県	直接	—	修繕	(主) 宇和島下波津島線 潮止橋 橋梁	橋梁修繕（橋長15m未満）	宇和島市						10	0	0.0	
小計										275	73							

番号	一体的に実施することにより期待される効果																		備考
16-C1-1	本計画の要素事業（16-A1-22）と一体となって実施することにより事業効果の発言を図ることを目的として、無電柱化事業における引込設備の費用を負担する。																		
16-C1-2	本計画の要素事業（16-A1-23）と一体となって実施することにより事業効果の発言を図ることを目的として、無電柱化事業における引込設備の費用を負担する。																		
16-C1-3	本計画の要素事業（16-A1-21）の老朽化対策に併せ、効率的・効果的に維持管理するため、旧道に設置された橋梁を撤去し、車両等の侵入防止措置を行い、道路利用者の安全を図る。																		

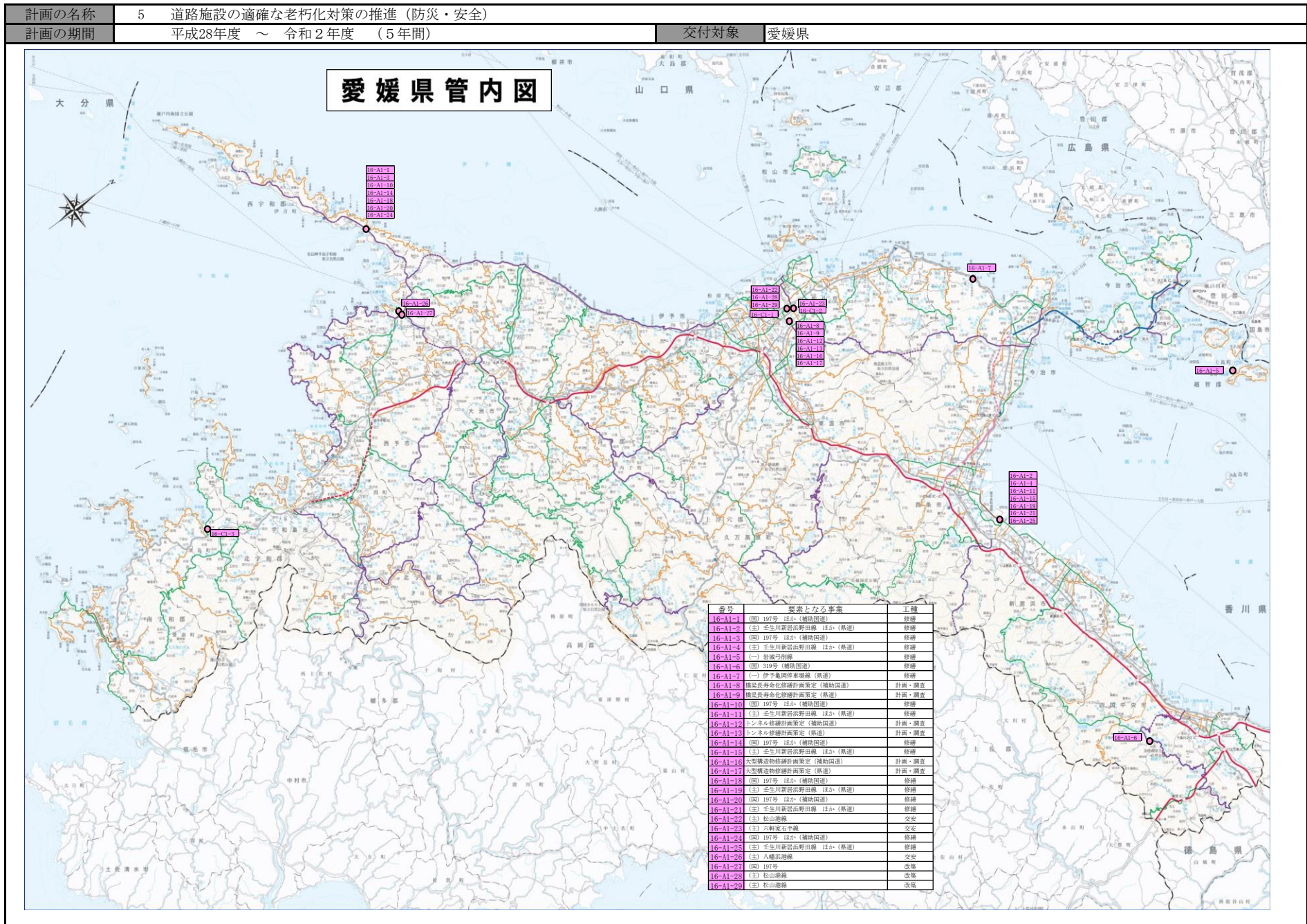
2. 事業効果の発現状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業（各要素事業）の 効果の発現状況	・橋梁、トンネル、シェッド、横断歩道橋、門型標識等について、メンテナンスサイクルの構築に必要な道路法に基づく点検の実施及び長寿命化修繕計画を策定し、計画的な老朽化対策の実施に寄与した。
II 定量的指標以外の交付対象事業の効果の 発現状況 (必要に応じて記述)	

3. 特記事項（今後の方針等）

--

(参考図面) 社会資本整備総合交付金



## 事業概要

### 橋梁長寿命化修繕計画策定 橋梁の長寿命化修繕計画策定及び定期点検

橋梁のメンテナンスサイクルの構築に必要な道路法に基づく定期点検を実施した。また、橋梁等の道路施設を適切に維持管理していくため、長寿命化修繕計画を策定した。

### (国)197号 ほか 橋梁修繕(橋長15m以上)

長寿命化修繕計画に基づき、計画的な修繕を実施することにより、道路網の安全性・信頼性を確保し、点検・診断・措置・記録を確実に行うことで、メンテナンスサイクルを構築し、適切な維持管理に努めている。

当橋梁は、鋼部材のトラス部材で全体的な防食機能の劣化が見られ、漏水の影響を受ける部材では腐食及び防食機能の劣化が確認され、Ⅲ判定と診断された。

このため、塗装塗替工を実施することで、地域防災上の安全、安心の確保などに寄与するとともに、予防保全型メンテナンスへの早期転換を図った。

点検状況1



点検状況2



補修前



補修後

